

幼稚園のお雛祭り

「あなたの幼稚園で三月三日の雛節句などの様になさいますか」と、主に關西の幼稚園の方々にお尋ねを致しましたところ左のやうに皆様思ひ／＼のおひなまつりのなさり方をお寄せ下さいました。(編輯部)

京都市 城巽幼稚園

節分がすみますと幼児の生活目標は、お雛祭りへと向ひます、各幼児のはたらき相當のひなを造り、紫の幕を張つた空箱の御殿に納め、當日は、園備付けの年をとつたお雛様と共に、祭壇に飾ります。お飾りをして居る間に、年長の女兒は五色の、あられを煎り供物準備を致します。

大方の年は、前日に子供等一同祭壇の前に集ひ種々の供物をなし、お話唱歌等して遊びます。翌日は午前中の豫定で、小学校の講堂を借り保護者一同を迎へて、ひな祭り兼ねたお遊戯會をして楽しみます。其

の日の午後はひなの前で、区内婦人會員が集ひ來て、若菜のひたし、おすしなどの御馳走を致します。お子様へは各自製のひなの他に、お菓子又はあられ等を持たせて家づとにいたします。

祭壇のあります間、各組代る／＼晝坪當な、おひな様の前でお行儀よくいたゞく事に致します。

以上の次第で御座いますが、此處に一寸私にとりましては有難い保育資料が内在するので御座います。さきに年長女兒の煎る五色のあられと申しましたが、年によつて、三色であつたり五色であつたりは致しますがそれは、私の年とつた両親が何れも七十

歳前後になつて居りますが、毎年寒餅を搗いて、はる／＼遠い海山越えた田舎から、私共親子の處へ色をつけた、のし餅として送つて來るので御座います。荷物を解くと、あけてびつくり玉手箱の様な氣持ちで喜びと涙のうちにとり敢す、私は夜な／＼あられ切りを致します、これを乾かして園の子供たちへも分たうと持參するので御座います。

女兒たちは小さい四角な餅が、ホーロクの上でガラ／＼ませて居る間に圓いきれいな、あられになるのを、こよなく喜びます。大抵大きな丸火鉢で三人代る代る箸でまぜて煎ります。一煎り毎に増えて行く小さいあられの山を眺めて子供は雀躍して喜びます。供物の他に極く少量では御座いますが、試食をさせます。黄色なのは黍、緑は青海苔入り、白色はお鹽、赤いのは紅等と一つ一つ味つていたゞきます。此のあられば私のお父様お母様などと話し出でますと、子供は、先生お母様やのに、と不思議相に申しますが、やがてはおぢい様おばあ様を想起して各自の祖父母の有無を語りなどし

て、私の話すあられの生ひ立ちを、さも不思議相によく聞いてくれます。私の両親は、私がかうして小さい子供を喜ばせて居る様に私等親子を喜ばせ様とて小さい青田から苦勞して作つた米の收穫を餅にして、來る年も來る年も送つてよこすので御座います。親心を分つ喜び、來年も又來年も續けられます事を祈りつゝ取り急ぎ記しました譯で御座います。

(昭和十年一月西京にて 塩崎多眞)

京都市 永觀堂幼稚園

一 準備

(イ)疊敷大廣間の正面に雛壇を設け、内裏雛をはじめ、宮中に奉仕せるお人形の幾多の種類、並にお膳お碗其他お道具玩具のお人形などとお節句より數日前に飾り、前以て其各々につき觀察せしむ

(ロ)幼児は當日お雛様へお供へし、お誕生の方々へ分配する目的の下にお人形、お道具、お菓子など(園庭にて拾ひ集めたる自然物、色紙其他の材料を用ひ)製作する。

二、雛節句當日は保護者並に卒業生の女

兒を特に招待し、幼兒も先生も共に一日も有意義に楽しく過す(卒業男兒は五月節句に案内す)

(イ)當日は日常のお式後園長先生のお雛祭についてのお話があり、續いて三月生れ幼兒のお誕生會並卒業生と幼兒の遊戲會を催す。

(ロ)昨年十月より園にて毎日晝食を供給して居りますから當日はお雛祭にふさはしきお獻立にして保護者も卒業生も一同が雛壇の前の大廣間にて楽しく頂く。

(ニ)食後幼兒は先生からの御心盡しの花あられ或はお菓子などをお土産に頂戴する。お誕生幼兒は更に各組からの製作品も分配して頂いて歸る。

京都市 日彰幼稚園

當園の御節句會は母の會を兼ね専門家の衛生營養其他傳染病等についての講演を催して一度母の會を閉ぢます。

次はお母さんも昔の子供に歸り幼兒と共に面白き童話を聞き、其後で幼兒の遊戲會をなし、終りに母子共に映畫を觀賞させ樂しき一日を送る事にして居ります。

京都市 淨泉寺保育園

一、三月三日が近づきますと前以てお雛様に困んだお唱歌を教へたり、色紙でお雛様を作らせて置きます。

一、いよ／＼當日になりますと園にあります大きなおひな様や、一部の子供が家から持つて來る大きなお雛様のまはりはこの紙のお雛様を飾ります。そうしてその前でお話をしたりお唱歌を唱つたり蓄音機をかけたりにしてお祝ひし、正午に、この前で園の方で用意して置いたお壽司やお汁などを與へて皆で楽しくお食事します。

一、歸りには、この紙のお雛様にお菓子を一包そへて與へます。
毎年大體右のやうにして居ります。

神戸市 兵庫幼稚園

三月三日のお雛節句につきましては、格別變りました儘でも御座いませませんが本園從來行つて居ります實際を左に申し上げます。

お雛祭は本年保育終了いたします児童にとりましては名残の會で御座いますので各家庭からお母様、お姉様子供達にて大勢お

集りして一年中最も楽しい日なの
でございます。

前日に飾りましたお雛人形や幼児等が致
しました雛に困んだ手技などをならべまし
た前でお遊戯をしたりうたつたり畫をか
いたり様々の遊びを致し半日を大人も子供
と一緒に楽しんで過すことゝなつて居
ます。

神戸市 神戸愛兒院

三月三日雛節句はお嬢さんを主とした
のですし五月のあやめの節句は坊ちやんが
主になつて居りますが五月は新入園兒で何
も出来ませんから私の園では兩方を兼ね且
小學校へ上る兒たちの爲をも思ひ三月の節
句に因み、人形遊びと名づけ兩方を同時に
してやります。そしてそれは三日と限らず
三日中にします。

男の節句はほんの心ばかりのことにして
此の人形遊びの方に全力を注ぎお遊戯等を
いたします。

廣島市 女子師範附屬幼稚園

この土地には昔からの風習でおひな様に

は女の子はお母様から一人一人別にお重
づめを作つていたりきみんがそれをもつ
て自分の仲よしのお友達の家を歩いて共に
おひらきにしてあそぶといふ様になつて居
ります。

幼稚園ではやはりこのよさをいつまでも
のこし度いといふ氣持から當日は成る可く
早くおうちへ歸らせてやり、それについて
いろ／＼な注意や遊び方など話してやつて
居ります。(町では勿論舊曆を使つて居り
ます)

その頃には幼稚園でもお人形を飾りおは
なしも手技も遊戯もすべてをお雛祭りにも
けてやり、まゝことなどにもおまき壽し等
のやうなものを工夫してやるといふ風な取
り扱ひにして居ります。幼稚園だけ新曆に
してもちつともその氣がのらないのでやは
り町に飾り出す頃を共にして居ります。

堺市立 堺第一幼稚園

三月三日の雛節句は幼稚園の一年中の行
事の内、最も楽しい嬉しい會合として、幼
兒は勿論保護者達も期待してその日を待つ
てゐます。「上の段には内裏様……」の雛祭

りの歌も早くから歌はれ始めます、お雛様
は何日飾るか毎日やかましく尋ねます。

壇を遊戯室に組立てますと幼兒達は赤い
毛氈を引張り出して保姆の御手傳ひをして
くれます。内裏様やら五人囃子、三人上
戸、左右大臣やいろ／＼の道具を飾ります
と、めい／＼に自分の家のおひな様と比較
して、幼稚園のは大きいとか、うちのいち
まはんはもつと赤いおべゝやとか段の前に
御行儀よく座つて嬉しさうにさゝやいてゐ
ます。

節句遊びの前日には當園を修了した一年
生を招いて、お世話になつた先生にお目に
掛り幼兒の遊戯の二三を見て在園時代を偲
び草餅に舌鼓を打つて半日を遊ばせます。

當日は朝から保護者やら、來賓やら大賑
ひで雛壇の前で君が代を合唱し幼兒が雛菓
子、草もち、菱もち等のお供へを順次に致
します、重たいひしもちは男の子が可愛い
お手々に危なげに捧げてゆくのも愛嬌なも
のです。

お供へが終つて園長から節句のお話、一
同揃つてきれいな聲で「今日は嬉しい三月

三日桃や櫻のお花を活けて……と元氣に歌ひます、それからいよ／＼幼児達のお遊戯やらお話やらプログラムによつてひききりなしに舞臺の上で演じられます。

正午近くになりますればかれて有志の方達の手によつて小さな赤い膳の上に雛すし、雛菓子、草もち、みかん等きれいに並べられて幼児の手に運ばれてゆくのを待つてゐます。

雛壇の前で全幼児が嬉しげに舌鼓打ちつゝお食事をされる様は來賓の方達も、保護者の人々も一入の感を抱いて眺められます。かくて楽しい雛節句の一日は終ります。

大阪市 集英幼稚園

雛人形を飾りつけてその前で遊戯會を主にして唱歌やお話など致します。司會のすべては子供に一任して先生は輔佐役。お客は子供さんとお母さん、兄弟さん、おばあさんたち、おみやげは雛に因んだお菓子折、そして雛人形の飾りつけ片附けのすべては年長の女兒にさせます。

岸和田市

鳩巢園

當園では三月三日のお雛祭は園児やお母さん方にとつて年中行事の最も楽しい一つとして待ちかゝれる日であります。従て其主催名義も當園の親睦機關である岸和田愛兒會で修了兒の送別會をかねて行ひます。

先づ雛壇を飾り付け其前で幼児の樂隊を以て始まり園児達のお遊戯やお母さん方のおどりや手品、お歌などの隠し藝でにぎやかに時を過し一同お手製のお料理を頂きま

大阪市 ランバス幼稚園

毎年地久節の日に地久節のお祝と一緒に雛祭りを致します。毎年いろんなお客様を呼びますが子供達(男も女も)の毎日遊んでゐるお人形さん(大でも何でも)や先生達のお人形さん(この日は皆遊びにまゐります。昨年はお祖母様方をお呼びしまして楽しく皆のつくりました御馳走に舌鼓をうっていたりしました。

御馳走は大抵巻壽しその他子供達と相談して作ったお獻立で、つくり度い子供は女でも男でも働いてもらつて作ります。

プログラムも一定して居りませんが前か準備した手技のお飾りで、これも即席の劇等をよく喜んで致します。

昨年はお祖母様方に見せる爲め桃太郎とお雛様のお家の劇を幕をしまつたりあけたりして自分達の思ひのまゝ遊んでとても面白うございました。朝登園しまして十時頃迄にお掃除やお飾りやお料理の手助けをさせ、それから式、お遊び、會食といふ様な順序でございます。

沖繩縣 那覇幼稚園

三月三日當日はお裁縫室にお雛様を飾りまして(一週間前から飾つて置く)裁縫室の机にお雛様の前にコの字形に置き、其處に子供達を座らせ、お菓子等戴きながらお雛様の遊戯やその他好きな唱歌遊戯等致しまして楽しく遊びます。

又母の會費として毎月拾錢づつ集めて居りますのでそのお金の經濟の許します時は

保母が前日巻壽しはこすし等こしらへて、きれいなお皿に四つか五つづつ盛つて園長先生もおまれきしておいしく戴きます、それは小学校の給食炊事場を借りて致して居ります。

福山市立 福山幼稚園

當園は一年に二度致します實は此邊いまだにお在所との近接關係上幾分の舊曆に囚はれます上から妙な事には二度のお雛さま祭りを致しますといふ風で御座います。

それが平日自然物の中に生活致して居ります私共は形式的と申しますか本質的と申しますか二様に別れますの已むを得ません、此二月中には保育の順序として何も彼も發表自在の現はれを纏めてお雛まつりに結びつけて居りますのです。

自然の山自然の川其他野外などすべてがまだまるのほだかで家庭内は何れもまだ舊お正月の砌りその流れはお母さん達のお實家行きなどが、氣持の上では満喫するわけに至りませんのでいつも乍ら取り扱ひについて考へさせられます。

それでなんだか變に思ひつゝも雪を見る雛祭り桃も柳も萌芽のまゝ温室咲のお花を添へて遊戯室に雛壇を設け幼児の心を籠めて作つたお供へもお道具おもちゃ等もお飾して御座を敷きその當日は朝から私のお雛さまとして幼児の氣分を満足致させます。

午後は男女兒二百名その室に入り着席豫て前日二年保育の女兒と一緒に作り出した用意のお煎りをお皿に盛り別け同女兒のお給仕により會食致します。

餘興としては幼兒の唱歌遊戯お話などの催を致して居ります勿論各組の室内にもお雛さまがいろ／＼と手技其他で出来上つてゐるのです。

一方の本質的のなりますと四月新入園兒を迎へてからで御座いますから終了幼兒の作品全部を保管して以前の様式に做つて雛壇を飾り自然の風物何れも合致の上ですから誠に氣分に申分のないふくらみがあつて如何にも無理がなく何れの家庭とも足並が揃つて、其頃は野外に子供連れで蓬菊みにも誘ひ若草採りも面白くよほど意義ある様

に感じますので此方も上巳の節句雛祭りとして行つて居ります。

その當日の行事は前に述べました通りに御座います。

またお節句を中心として此頃お辨當持參で野外に度々遊びます。

尙三月三日を意義あらしめるために唱歌會を開き家庭に呼びかけた事も御座います

が何しろ氣分は別らしう御座います。以上此地方には桃の節句菖蒲の節句菊の節句と申しまして觀月と同様な活き方を致します。

松江市殿町 折づる幼稚園

當地方は一ヶ月遅れにする風習でございますが、四月三日は餘り入園當初なる爲、四月上旬(六日、十日位)に致します。當日は遊戯室の正面に雛壇を設け、内裏様をはじめ、數々のお雛様をお飾り致します。

全幼兒お遊戯室に集り、保母より色々お雛様についてお話をきき、一同で雛祭の唱歌上の段には内裏様……を歌ひ三組の幼兒が交るがはる出てお唱歌お遊戯に打ち興

じます。保母の人形芝居等見て後、前日幼
兒の手になつた色紙の香箱にお菓子を入れ
たのを頂き、御一緒にお雛様を眺めなが
らいたゞきます。

それにて幼児の雛祭りは終り、午後は其
年修了の一年生を各學校よりお招きして久
久に話しあひます。尙其折には一年生擔任
の先生方をもお招待して（小學校との聯絡
をはかる爲）居ります。

下關市立 第二幼稚園

當地下關では雛節句は四月三日で御座い
ますため幼稚園にとりましては大變都合が
悪うございますので當園では二月の末日疊
のお部屋へ正式なお雛様を飾りまして三月
三日には女兒が主となつて男女開誘室（三
十坪）に集まりましてお遊戯の會を致して
居ります。お雛様のお部屋は開誘室とつ
いてゐます。

當日はどのお部屋もきれいに裝飾いたし
て居りますので子供はほんとうによい氣に
なつて男兒も女兒もとりどりな聲で（ひも
もの花にお白酒……）の歌を歌ひます。

山口縣玖珂郡 大島幼稚園

田舎の漁村のことなれば舊曆三月三日に
非れば眞の趣味を有しませぬ、舊節句なれ
ば地方の娛樂日とも申すべきか、山上りと
てお辨當にて、老幼男女野遊びに午後半日
を過します。依て陽曆節句より内裏雛の軸
をかけて日本人形、青い目の人形等を飾り
てこれを舊三月の節句迄置きます。

陽曆節句の頃より手技として幼児は保母
の指導に依り雛人形を製作して壇に飾りま
す。

又此頃よい人形に關する唱歌遊戯を主と
致します。

節句當日唱歌と遊戯の會を人形の前にて
開きて歸りの時製作品を持ち歸らせませす。
但し都合にては翌日持て歸らせる年もあり
ます。

本年は舊節句は春季休み中なれば此方法
を少し變更致します。

廣島市 錦城幼稚園

お雛祭りは女のお子の遊びに相應しく又
床しいものと思ひまして一年中の重なる行

事の一として居ります。勿論田舎の事で御
座いますから、たいした事も出来ませんが
大正七年頃からと思ひます。

始めは園の廣間に段を設け、内裏様外一
通りのお飾をなし、お子達の手になる桃
の花や、ぼんぼり、草餅などそなへ又お宅
から何なりとお人形を持寄つてお飾をなし
前で歌つたりお遊戯したり、それがすむと
お供へのお菓子を分ち與へお辨當を持ち寄
つて會食を致します。

昭和五年からそれにもう少し力を入れ、
永い間お世話したためそ子さんややんちやん
方がおとなしく小學校の生徒さんになりま
すので卒業記念遊戯の會に致し度いと考
へから、席を市公會堂に借り、お雛壇を設
け二十種位のプログラムを定め、唱歌、遊
戯、獨唱や席書、單なる唱歌劇など仕込み、
父兄母姉をお呼びして觀覽を願ひ共に半日
を楽しく過して散會致します。尙午前中に
一回お休みを致しまして輕いお菓子を上げ
ることにしてゐます。

長崎市 城山幼稚園

年中行事の一として五月の男の節句と共

に捨てがたい雛様祭につき私の園で行ひました一例を記させて頂きます。

此の地方では四月三日に節句をいたしますが色々な都合で園では三月三日に行ひます。

二月中園児もこの頃いそがしいのよといつて朝餘り早く宅を出ますがと或母様のお話の如く競争して登園し懸命に作り上げられた。

各種人形ボール紙製雛（お正月贈答につかはれた空箱を材料にしたるもの）

煙草の空箱利用の雛

空瓶利用人形

ドンガラ人形

粘土人形等

大廣間たる遊戲室の正面に大きく造られたる雛壇（紅布を垂れ後には紫を張押繪細工したる掛軸もかけられたり）に順々に飾られその前にはマツチ箱ボール箱粘土等にて作られたる諸道具も所狭くならべられその下段にはボール紙製の三寶に菱餅草餅お白酒お菓子も供へ終つたら誰れがいひ出したか蒔繪の箏笛、琴、鑼臺、ホンポリ、等自慢の道具も日々一つ増し二つ加はり段も

次第に廣められる有様。

奇麗だねーと子供の目にはこれ以上のものではないやうに感ぜられるらしい。

女兒は又格別當日青疊にかはつた大坐敷雛壇の前に一同集り代り〜立つては「ひ桃の花にお白酒」と唱歌を歌ひ遊戯も出る次から次にははてもない。

男兒側から談話が出て中々面白そう。

恰度その日その月の誕生會をしてもらふやうに準備してあつたので當番の母様はエブロン姿で臺所も忙はしそう十一時半には心こめられる御馳走のおすしも出來上つて居竝ぶお客様の前に一々膳が運ばれる「頂きます」の御挨拶もそこ〜各自二つも三つもおかほりがあるので御給仕の方は轉手古舞鯉腹食べた後お土産のお菓子を又ニコ〜重れ〜嬉れしいことばかり午後他園の先生方。

母様方や附近の叔母様、學校の姉さん見さんも見物にお出下さつて大賑ひ、見物の方へは慣習により用意してあつた紙細工の手さげもあげました。

買物の上等より意義がありますから今年

の節句には之を飾りませうといつて下さつた母様方も幾分あつた。

以上は毎年やつてゐます雛様祭りの大略で御座いますが若し當日折よくお天氣で暖かければ園庭で園遊會を併せ行ふことにいたしてゐます。

福岡縣 博多幼稚園

當園は雛祭り當日三月のお誕生會を併せて催し前日より雛段を設けて菱餅お白酒を供へその前にて面白い童話、可愛らしいお遊戯、お唱歌などをして愉快に楽しく一日を記念して終ります。

大分縣 大分幼稚園

- 一、雛段を設けて雛祭りなす。
- 一、學藝會並に園児の作品展覽會をなす。
- 一、雛祭りに付きてのお話。
- 一、保護者を集めて保育上の打合せをなす。

學藝會、展覽會には現在園児の保護者並に四月より入園する園児の保護

者に案内す。

鹿兒島市 會文舎幼稚園

お節句前に各自御雛様をこしらへさせます。又雛祭の遊戯、唱歌など練習して充分お節句の氣分にひたります。

いよゝ／＼當日になりますと各自お家より持よりのお雛様や園のお雛様、各自こしらへたお雛様等を雛壇に飾り、菱餅やひもゝの花を供へ、男子のお子さんを客としてお互に主客の挨拶を交はし、それから唱歌、遊戯等を致し、最後に菱形の形菓子をお配布して其の一部を一緒に頂き、残りはおみやげとして持参致します。

佐賀縣 唐津幼稚園

三月三日の雛節句左記の通り致して居ります。

雛まつり

前日まで飾つけ

手技製作

粘土製作

粘土細工に彩色をほどこし

親王、内裏様と橋、櫻、菱形皿を作る豫定

一、園長の雛に因んだ話

二、園児お話

三、唱歌遊戯

お雛様。雛祭

四、茶話會

五、演技

六、各自製作の菱形皿をお土産に渡す

七、二三日の後に雛様をかへす

小倉市 市立幼稚園

なだらかな日々の保育中にも何かを待つと言ふことは幼い時代の思出としてなつかしいものと存じます。此の意味に於て御節句を子供の爲に祝つて生活の充實の一助とも、毎年舉行致して居ります、五日の海軍記念日に端午の節句を男兒の爲に致します關係上三月十日陸軍記念日に女兒の爲にお雛節句を舉行致します。

やさしいみやびやかなる御雛殿を養護室(臺の部屋)にしつらへ白酒桃の花のお供へを致します。やがてこれ等の催しが幼兒の爲に幼き思出となり情操の陶冶が出来ます様にと念願致し、子供の幸先を祈つて居ります。園児が多數なる關係と實は男兒もお客様として招待し度いのを女兒のみを主人役として午後より集め御父兄をお客様として招待致し雛殿の前にてお話會の後遊戯發表會を致して御目にかけて楽しいまどゝを致します事にして居ります。

(以上掲載順序不同)